

# さくら ほっと NEWS

## 特集

### ▶ CT・MR・RI検査のご紹介

P.2・3

## 医療費のハナシ

### ▶ 8月は医療証等の更新時期です！

P.4

## お知らせ

### ▶ 患者情報ライブラリー内に がん情報コーナーを設置しました

### ▶ 当院は原則院外処方としています

P.4

### 理念

当病院は、地域の中核医療機関として、高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します

### 基本方針

- ・ 大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・ 高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・ 医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・ 名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

## 名古屋市立大学病院

### 患者さんの権利等

#### 患者さんの権利

良質の医療を受ける権利  
情報を知る権利  
選択の自由の権利  
自己決定の権利  
機密保持を得る権利

患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。  
患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分にわかりやすい説明を受けることができます。  
患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求めることもできます。  
患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。  
患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報には厳正に保護されます。

#### 患者さんの責務

- 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。
- ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。
- 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。
- 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。
- 医療費の自己負担分は必ずお支払いください。

#### お願い

- 大学病院として、医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

vol.14  
2010年8月

## CT・MR・RI検査のご紹介

名古屋市立大学病院中央放射線部では、部長以下3名の医師と、34名の診療放射線技師が、日常の検査や放射線治療を担っています。中央放射線部の診断用機器は高額なものが多く、これらをできる限り有効活用して、多くの患者さんに安心して検査や治療を受けていただけるよう努力しています。

中央放射線部で扱う画像診断装置のうち、今回はCT検査、MR検査、RI検査についてご紹介します。これらの検査で使う装置は、体の内部の情報を画像化した断層写真を得ることができます。さらに画像処理を加えることで、立体(3D)で観察することができ、診断・治療で利用されます。

### CT検査 (コンピュータ断層画像診断)

#### 1. CT検査とはどのような検査？

X線を用い体の輪切りの鮮明な断層写真が得られる検査です。現在は、装置の進歩により様々な方向での断層写真を得ることが可能になり、画像診断上欠かすことができない装置です。

#### 2. 検査を受ける際の注意点

- 金属は検査の妨げとなります。
- ネックレス、眼鏡、ヘアピン、入れ歯、ブラジャーなどは外して頂く場合があります。
- ペースメーカー装着者は、まれに機種によりX線照射時に誤動作を起こすことがありますので、検査前に担当者にお申し出下さい。

#### 3. 当院の装置

64スライス(列)1台と16スライス2台の計3台のマルチスライスCT装置が稼働しています。マルチスライスCT装置の導入により、撮像時間の短縮、精密な画像情報の提供が可能です。

64スライス装置は導入当時、国内初となる2管球搭載型(図1)でした。従来の1管球装置と比べ半分の時間で撮像することが出来るので、心臓CT検査(図3)や乳幼児検査など、動きがある被写体に対して非常に有効です。



図1 2管球搭載型CT装置



図2 頭部CT画像



図3 心臓CT(3D画像)

### MR検査 (核磁気共鳴画像診断: MRIともいいます)

#### 1. MR検査とはどのような検査？

核磁気共鳴という現象を利用して体内の水素原子の分布などを画像化します。大きな磁石の中に入り、原子が共鳴する電波を照射すると、体の中から電波が出てくるので、これを解析して画像をつくります。人体のいろいろな断面を観察することができます。検査中は大きな音がしますので、耳栓をしていただきます。検査部位にもよりますが、約20～30分ほどかかります。

MR検査では、夜間枠を開設しています。検査の内容に制限はありますが、日中都合のつきにくい方など、ご希望の方は主治医にご相談ください。

#### 2. 検査を受ける際の注意点(問診票で確認しています。ご協力ください)

##### 次の方は検査ができません

- 心臓ペースメーカーを使用している方
- 人工内耳を埋め込まれている方

##### 検査ができない場合があります

- 脳動脈瘤の手術を受け金属クリップを入れている方
- 金属製の心臓人工弁を入れている方
- その他の金属が体内に入っている方(眼に金属粉等が入っている可能性のある方)
- 妊婦又は妊娠している可能性がある方
- 閉所恐怖症の方

### 3. 当院の装置

磁場が強いとより鮮明な画像が得られます。静磁場強度1.5T(テスラ)の装置(図4)が3台稼働しています。

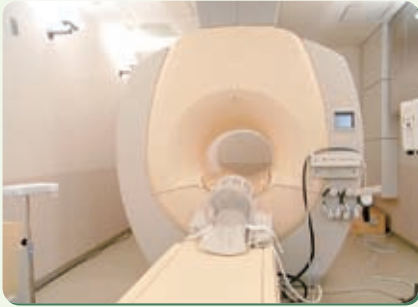


図4 MR装置

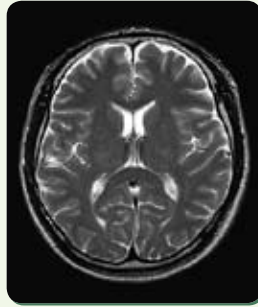


図5 頭部MR画像



図6 頭部MRA※(非造影)

※MRA(MRAngiography:磁気共鳴血管画像)血流を画像化することで造影剤を用いず血管を見ることができます。

## R I 検査 (ラジオアイソトープ検査)

### 1. R I 検査とはどのような検査?

R IとはRadioisotopeの略、日本語では放射性同位元素と呼ばれ、 $\gamma$ 線などの放射線を放出します。

- R Iを含む薬品を血管内に注射すると、投与された薬品の種類により、骨・脳・甲状腺・肺・心臓・肝臓・腎臓など体内の特定の臓器や組織に取り込まれます。取り込まれたところから放射線が放出されますので、放出された放射線の量をガンマ(シンチ)カメラという装置を用い画像にします。
- 近年では、がん細胞が正常細胞に比べ放射線に弱いことを利用し、R Iを体内に入れた治療もおこなわれています。当院においてもイットリウム-90を用いたR I標識抗体療法や、ストロンチウム-89を用いた骨転移の疼痛治療がおこなわれています。

### 2. 検査を受ける際の注意点

- 長時間仰向けの姿勢を保てない方、閉所恐怖症の方はあらかじめお知らせください。
- 妊娠中・授乳中の方はあらかじめお知らせください。
- 検査用に特別な薬(R I)を予約します。キャンセルされる場合はすみやかにご連絡ください。その他、R I検査の種類により注意事項が異なりますので、検査前にお知らせ用紙をお渡ししています。

### 3. 当院の装置

2台のガンマカメラ(図7)が稼働しています。CTのように回転しながら断層像を得ることができます。図8は肺血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)の診断に有効な肺血流シンチの画像を、肺のCT画像と重ねて表示したものです。図9は脳の断面の血流状態が色で表わされている脳血流シンチの画像です。図8・9は、生理的にR Iが強く集まっているところが赤く表示されます。血管が細くなったりつまったりして血流が低下すると、R Iが集まらず青や緑で表示されるので(矢印部分)、その部分がよくわかります。



図7 ガンマカメラ

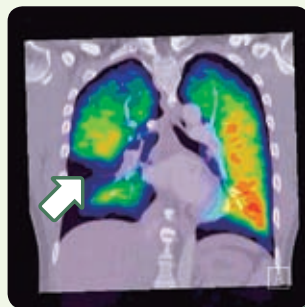


図8 肺血流シンチ像

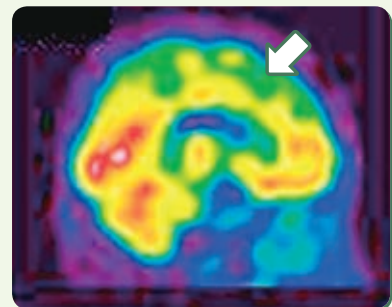


図9 脳血流シンチ像

# 医療費のハナシ

## 8月は医療証等の更新時期です！

8月から下記の医療証等の更新が始まります。新しい医療証等の交付を受けた方は、受診科外来受付にご提示ください。また、資格を喪失された方につきましても、受診科外来受付へその旨をお伝えください。

なお、有効期限の切れた古い医療証等は、速やかに発行元へご返却ください。

### 対象の医療証等

- 障害者医療証 ●ひとり親家庭等医療証 ●福祉給付金資格者証
- 後期高齢者受給者証 ●国民健康保険高齢受給者証

# お知らせ Information

## 患者情報ライブラリー内にかん情報コーナーを設置しました

病棟・中央診療棟地下1階にある患者情報ライブラリー内に、「がん情報コーナー」を設置いたしました。入口には国立がんセンター発行の冊子や当院がん相談支援室のパンフレットを設置しています。中にはディスプレイを設置しており、DVD等の映像資料が見られるようになっています。また、がん関連の書籍も多く用意され、手にとって見ていただくことが可能です。

今後も、がん情報コーナーを含む患者情報ライブラリーの内容の充実と、患者さんにとってわかりやすい情報の提供に努めたいと考えています。



## 当院は原則院外処方としています

院外処方せんを発行することにより、次のようなメリットがあります。

### いつも同じ薬局(かかりつけ薬局)の利用が安心です

- ・複数の医療機関から処方された薬の重複や薬の飲み合わせ(相互作用)を確認できます
- ・薬の説明を十分に受けることができます
- ・薬のことや健康に関することなどを気軽に相談できます
- ・市販の薬も併せて確認できます

当院の薬剤師は、入院患者さんの持ち込み薬の管理や、入院患者さんへのお薬の説明などを行っているため、院内での処方を希望される場合は、薬をお渡しするまでに時間がかかりますのでご了承ください。

皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



**1** 処方せんを予めFAXで送信しておく(待ち時間を短縮することができます)。  
※当院ではFAXカウンターにてFAXをご利用いただけます。

または…

**2** 処方せんを直接持って行く。



名古屋市立大学病院  
ホームページの検索方法の案内「名古屋市立大学病院」で検索

検索  
クリック

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>



このQRコードをケータイで読みとると簡単にホームページが見られます。

名古屋市立大学病院 さくらほっとNEWSへのご意見・ご感想をお寄せください。E-mailは [hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp](mailto:hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp) まで！